



報道関係者 各位

平成29年5月26日

【照会先】

徳島労働局 健康安全課

課 長 三木 洋一

産業安全専門官 吉原 孝司

(直通電話) 088-652-9164

平成28年の徳島県における労働災害発生状況について ～ 死亡労働災害は大幅増加 死傷者数は平成27年と同数 ～

徳島労働局（局長 鈴木麻里子）は、平成28年の労働災害（休業4日以上死傷災害）の発生状況について、取りまとめましたので公表します。

【概要】

1 死亡労働者数

前年に比べ7人増の死亡10人、全国最少から11番目に大きく後退

2 死傷災害発生状況

(1) 休業4日以上死傷者数：807人

全業種合計が前年同数

(2) 業種別発生件数では、「第三次産業」が314人と最も多く（17人増加、前年比5.7%増）、次いで「製造業」が182人（17人減少、前年比8.5%減）、「建設業」が157人（2人増加、前年比1.3%増）、「運輸交通業」が90人（14人減少、前年比13.5%減）、「林業」が32人（1人増加、前年比3.2%増）となった。

(3) 事故の型別では、「転倒災害」が最も多く173人、次いで「墜落・転落災害」が167人で、それぞれ全体の約2割を占めている。

【労働災害防止のための取組】

平成28年前半での死亡労働災害急増を受け、「高年齢労働者対策」、「死亡労働災害多発警報」の発令を実施（その後、約4か月以上死亡労働災害ゼロ。）

平成29年度においては、引き続き高年齢労働者対策等を実施するとともに「徳島第12次労働災害防止推進計画」（平成25年度～平成29年度）に基づき、次の対策を実施することとしている。

1 重点業種対策

製造業、建設業、林業、第三次産業、道路貨物運送業を重点業種とした各種の施策や取組を推進することとする。

2 業種横断的な重点対策

・死傷災害の中で最も多く発生している「転倒」災害の減少に向け、「STOP！転倒災害プロジェクト」を推進する。

・「交通労働災害防止のためのガイドライン」に基づく対策の実施について周知する。

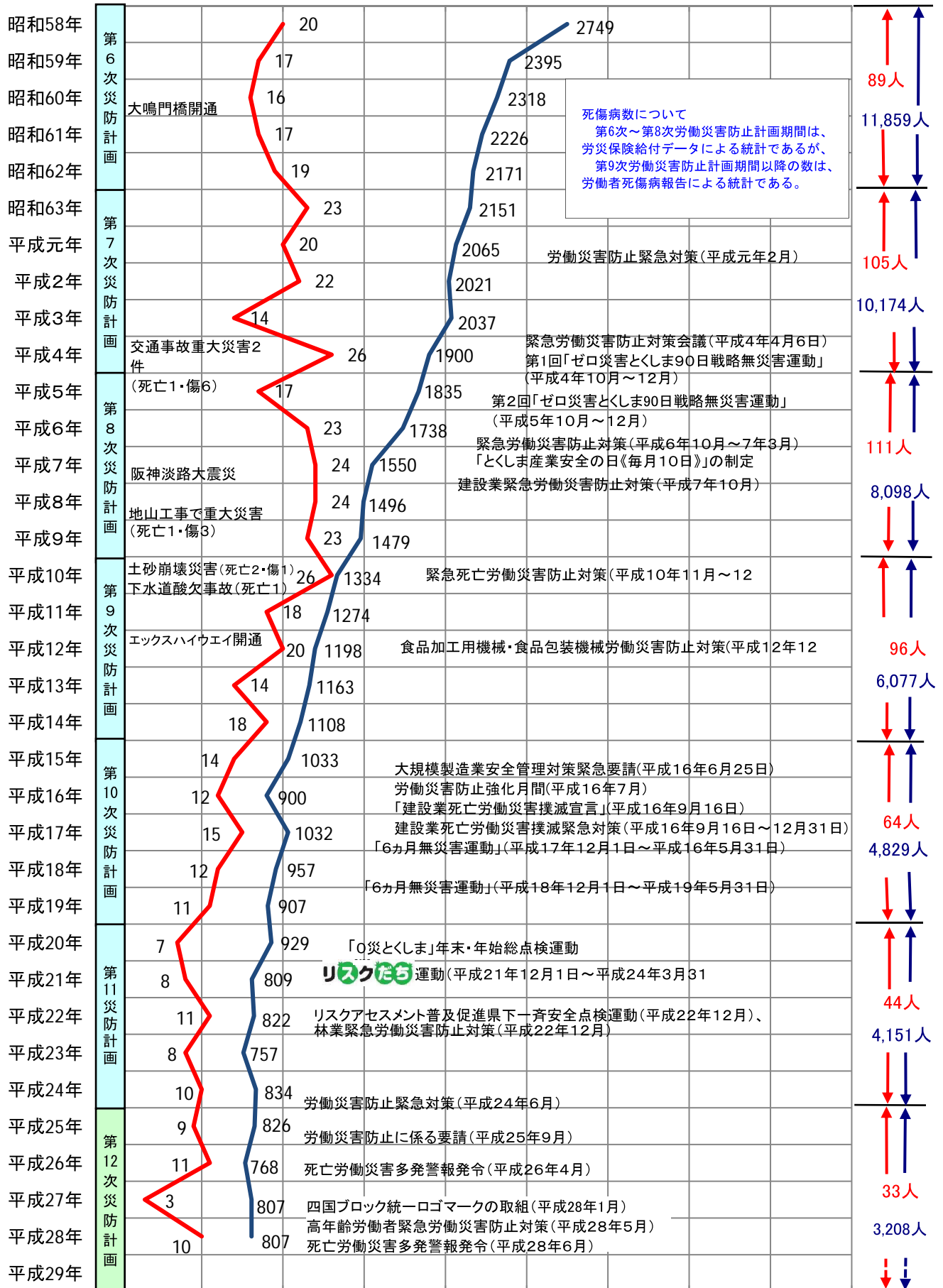
徳島県における労働災害の推移

＝ 第6次労働災害防止計画～第12次労働災害防止計画



死傷病
(休業4日以上)

0 500 1000 1500 2000 2500 3000 3500



死亡

徳島労働局・労働基準監督署

徳島県の年別・業種別休業4日以上労働災害統計

別添2

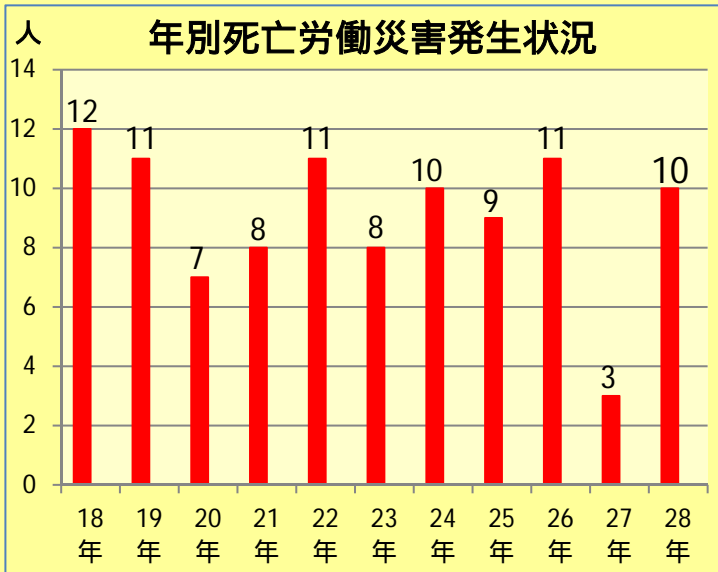
	第11次防	第12次防(確定値)					目標値 平成29年	平成28年 前年同期比較		
		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年		前年同期	平成28年	対前年比
製 造 業	食料品製造業	51	65	51	52	52	43	52	52	0.0%
	木材木製品製造業	25	35	20	21	13	21	21	13	-38.1%
	家具装備品製造業	23	19	17	20	12	20	20	12	-40.0%
	紙、印刷製本製造業	11	8	8	8	8	9	8	8	0.0%
	化学工業	21	16	14	26	18	18	26	18	-30.8%
	窯業土石製品製造業	6	10	8	16	14	5	16	14	-12.5%
	金属製品製造業	17	23	17	14	18	14	14	18	28.6%
	一般機械器具製造業	11	12	13	13	4	9	13	4	-69.2%
	輸送用機械製造業	8	14	5	10	13	7	10	13	30.0%
	上記以外の製造業	24	15	23	19	30	21	19	30	57.9%
計	197	217	176	199	182	167	199	182	-8.5%	
建 設 業	土木工事業	41	41	57	49	52	35	49	52	6.1%
	建築工事業	91	93	77	79	75	77	79	75	-5.1%
	その他の建設業	18	29	29	27	30	15	27	30	11.1%
計	150	163	163	155	157	127	155	157	1.3%	
運 輸 交 通 業	道路貨物運送業	76	70	67	91	79	68	91	79	-13.2%
	その他の運輸交通業	8	10	10	13	11	7	13	11	-15.4%
計	84	80	77	104	90	75	104	90	-13.5%	
林業	45	30	26	31	32	38	31	32	3.2%	
第 三 次 産 業	小売業	76	68	70	61	62	60	61	62	1.6%
	医療保健業	36	36	34	29	38	30	29	38	31.0%
	社会福祉施設	35	35	36	52	47	30	52	47	-9.6%
	飲食店	16	16	13	24	23	14	24	23	-4.2%
	清掃・と畜業	48	41	44	42	32	41	42	32	-23.8%
	通信業	23	27	23	17	29	20	17	29	70.6%
	上記以外の第三次産業	94	88	82	72	83	83	72	83	15.3%
計	328	311	302	297	314	278	297	314	5.7%	
上記以外の事業	30	25	24	21	32	23	21	32	52.4%	
合計	834	826	768	807	807	708	807	807	0.0%	

目標値は産業全体において平成29年において、平成24年と比較して15%以上減少させること。
ただし、小売業は20%減少、道路貨物運送業は10%減少を目標とする。

徳島県の年別・業種別等死亡労働災害発生状況

別添3

【平成18年～平成28年】



年齢別（死亡者数）（各表の単位：「人」）

年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	計
18歳未満												
18～19	1		1									2
20～29		3	1	1				1	1		1	8
30～39	2		1	1	2		1	2	3		1	13
40～49	2	1	2	1		3	2	1	1			13
50～59	6	1	1	3	5	1	2	1	1	1	3	25
60～65		6	1	2	3	3	3	2	1		1	22
65歳以上	1				1	1	2	2	4	2	4	17
計	12	11	7	8	11	8	10	9	11	3	10	100

業種別（死亡者数）

年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	計
製造業	1		1	3	3	2	1	2	3		3	19
建設業	2	5	3	2	2	2	3	4	5		2	30
道路貨物運送	1		1	1						2	1	6
林業	1	1		2	3	2			2			11
三次産業												
小売業	4	2	2			2	1			1	1	13
小売以外	3	2			1	3	3	1			1	14
上記以外		1			2		2				2	7
計	12	11	7	8	11	8	10	9	11	3	10	100

規模別（死亡者数）

年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	計
1人～9人	5	6	4	3	7	6	7	4	8	1	8	59
10～29	2	5	1	1	2	1	2		1	1	1	17
30～49	1		2	4	1		1	4	1	1	1	16
50～99	2					1		1				4
100～299	1				1				1			3
300～499	1											1
500人以上												
計	12	11	7	8	11	8	10	9	11	3	10	100

平成18年から28年までの事故の型別 / 起因物別（死亡者数）

事故の型	起因物	建機等	設機	一動機	般力機	他動力機	動力クレーン等	動力運搬機	乗物	用具	建築物・構築物等	物質・材料荷	環境等	その他	計
墜落・転落		3					1	2		2	9	1	6		24
転倒								1			2				3
飛来・落下		3					4			2		1	1		11
崩壊・倒壊		1									1	1	1		4
激突され		1						2	2			3	3		11
はさまれ・まきこまれ				3		3		6	1						13
切れ・こすれ						1									1
おぼれ									4				3		7
感電															
爆発・破裂												1			1
交通事故							1	4	15						20
その他の型														5	5
計		8	3	4	4	6	15	22	4	12	7	14	5		100

起因物「その他」に分類していた「車両系建設機械」「一般動力機械」以外の動力機械を「他動力機械」として分類替えした。
「その他」に分類していた「荷」について、「物質・材料荷」と分類替えした。

平成28年中の徳島県内の死亡労働災害一覧
10名 / 10件

別添4

飛来・落下					
発生月 時間	業種	性別	職種等	事故の型	起因物
	事業場規模	年齢			
1月 9時台	建設業	男	解体工	飛来・落下	解体用機械
	10人未満	50歳代			

RC造4階建て家屋の解体工事にて、コンクリート圧砕機を用いて4階壁の解体を行っていたところ、コンクリート片が飛来し、コンクリート圧砕機の後方で解体木片等の片付けを行っていた被災者に直撃したものの。

転倒					
発生月 時間	業種	性別	職種等	事故の型	起因物
	事業場規模	年齢			
1月 5時台	小売業	女	配達員	転倒	通路
	30～49人	70歳代			

配達のため道を歩いて、転倒して頭部を負傷したものの。

交通事故					
発生月 時間	業種	性別	職種等	事故の型	起因物
	事業場規模	年齢			
3月 15時台	社会福祉施設	女	作業員	交通事故	乗用車
	10人未満	60歳代			

社用車で配送作業中、出先の事業所より事務所へ帰社途中に、電柱に衝突したものの

墜落・転落					
発生月 時間	業種	性別	職種等	事故の型	起因物
	事業場規模	年齢			
3月 11時台	金属製品製造業	男	溶接工	墜落・転落	建築物・構築物
	10人未満	60歳代			

庇(高さ4.6m、スレート張)の上で、作業場外壁の塗装作業を行っていたところ、「歩み板」の敷かれていない庇のスレート部分を踏み抜き墜落したものの。

墜落・転落					
発生月 時間	業種	性別	職種等	事故の型	起因物
	事業場規模	年齢			
4月 11時台	建設業	男	とび工	墜落・転落	建築物・構築物
	10～29人	30歳代			

解体工事現場において、解体中の建屋の梁(地上約21m)上で作業中、誤って地上まで落下したものの。

おぼれ					
発生月 時間	業種	性別	職種等	事故の型	起因物
	事業場規模	年齢			
5月 6時台	漁業	男	作業者	おぼれ	船
	10人未満	60歳代			
船引き網でシラス漁をしていたところ、漁船に乗っていた被災者が船から海に転落し溺死したものの。					

転倒					
発生月 時間	業種	性別	職種等	事故の型	起因物
	事業場規模	年齢			
5月 11時台	印刷業	男	作業者	転倒	動力運搬機
	10人未満	50歳代			
工場敷地内の砂利にフォークリフトのタイヤが入り込んで動かなくなったため、貨物自動車を使用しロープで引っ張った際フォークリフトが転倒し、搭乗していた被災者がフォークリフトと地面に挟まれたものの。					

はさまれ・巻き込まれ					
発生月 時間	業種	性別	職種等	事故の型	起因物
	事業場規模	年齢			
6月 13時台	漁業	男	漁師	はさまれ・巻き込まれ	船
	10人未満	50歳代			
船引き網でシラス漁中、運搬作業を手伝うため僚船に乗り移ろうとして海に転落しスクリューに巻き込まれたものの。					

交通事故					
発生月 時間	業種	性別	職種等	事故の型	起因物
	事業場規模	年齢			
6月 3時台	運輸交通業	男	運転手	交通事故	トラック
	10人未満	20歳代			
トラックで荷物配達中、道路中央にある橋脚の前のコンクリートブロックに衝突したものの。					

動作の反動・無理な動作					
発生月 時間	業種	性別	職種等	事故の型	起因物
	事業場規模	年齢			
10月 7時台	造船業	男	作業者	動作の反動・無理な動作	その他の装置・設備
	10人未満	70歳代			
造船所内のゲート固定用ロープを引っ張り、ビットに巻付け固定しようとしたところ、ビットが折れ曲がり、その勢いで後ろに倒れ、後頭部を打ちつけたものの。					

業種別・事故の型別死傷災害発生状況（平成28年）

別添5

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏抜き	おぼれ	高温・低温物との接触	有害物との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故（道路）	交通事故（その他）	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	合計
全産業	167	173	35	45	14	27	82	71	1	1	17	3					50	1	110	10		807
製造業	34	37	5	13	4	4	34	24			5	2					1		18	1		182
建設業	65	12	7	12	3	8	16	17	1		2	1					4		8	1		157
道路貨物運送業	24	9	8	5	1	3	11	1			1						3		12	1		79
林業	4	2	1	5	1	4		6			3								3	3		32
第三次産業	30	102	12	9	4	7	16	21			5						39	1	64	4		314
その他	10	11	2	1	1	1	5	2		1	1						3		5			43

業種別・事故の型別死傷災害発生状況（平成28年）

業種欄「第三次産業」の内訳

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏抜き	おぼれ	高温・低温物との接触	有害物との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故（道路）	交通事故（その他）	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	合計
第三次産業	30	102	12	9	4	7	16	21			5						39	1	64	4		314
商業	6	31	4	4	1	2	10	8									10		10	1		87
うち小売業	2	24	3	3		2	6	5									10		6	1		62
金融・広告		1															6					7
通信	2	6			1						1						12	1	6			29
保健衛生業	8	32	5		1	2	1	4									5		25	2		85
うち社会福祉施設	4	20	2		1	1		2									4		12	1		47
接客・娯楽	3	17	1				1	5			4						2		8	1		42
うち飲食店		10					1	5			3						1		3			23
清掃・と畜	4	9		4		1	3	1									1		9			32
うちビルメン	1	4				1													4			10
うち産廃処理	1	2		3			1										1					8
警備業	5																		2			7
その他の三次産業	2	6	2	1	1	2	1	3									3		4			25

徳島県の労働災害発生状況の詳細（平成28年1月～12月）

1 死亡災害発生状況

徳島県内の死亡労働者数は全産業で10人となり、前年比で7人増加した。

（1ページ「徳島県における労働災害の推移」を参照）

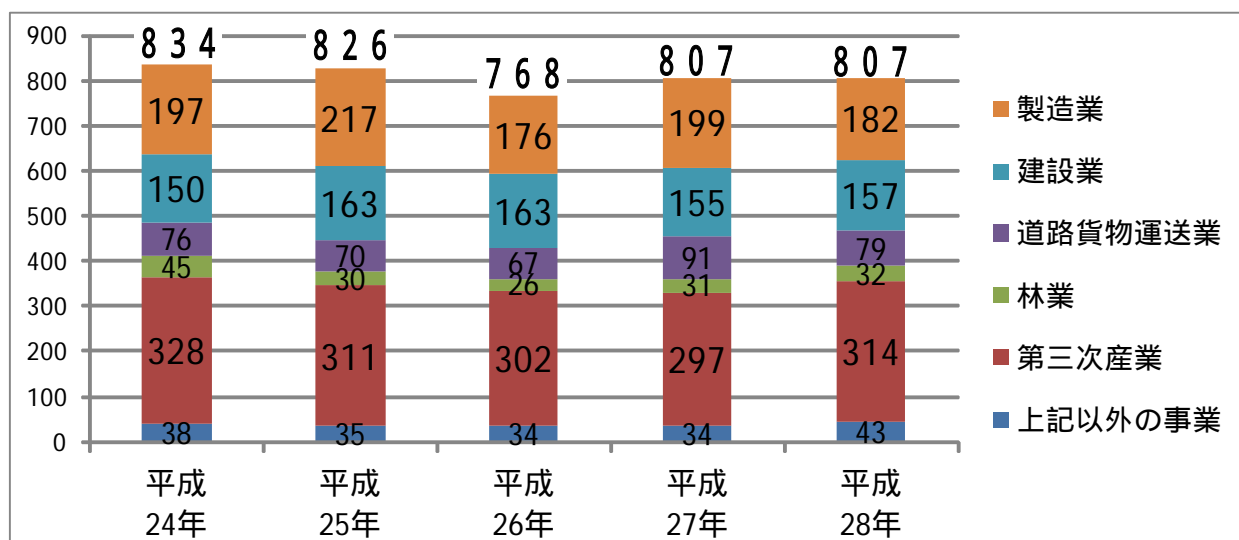
業種別では、製造業3人、建設業2人、道路貨物運送業1人、小売業1人、社会福祉施設1人、漁業2人（3ページ「徳島県の年別・業種別等死亡労働災害発生状況」参照）

事故の型では、「墜落・転落」災害2人、「転倒」災害2人、「飛来・落下」災害1人、「はさまれ・巻き込まれ」災害1人、「おぼれ」災害1名、「交通事故」2人、「動作の反動・無理な動作」災害1名（4・5ページ「平成28年中の徳島県内の死亡労働災害一覧」参照）

2 休業4日以上労働災害発生状況

（1）徳島県内の死傷者数は、全産業で807人で、前年と同数になった。（図1参照）

図1



（2）業種別では、製造業で前年より17人減少し182人（前年比8.5%減少）、建設業で2人増加し157人（前年比1.3%増加）、道路貨物運送事業で12人減少79人（前年比13.2%減少）となった。

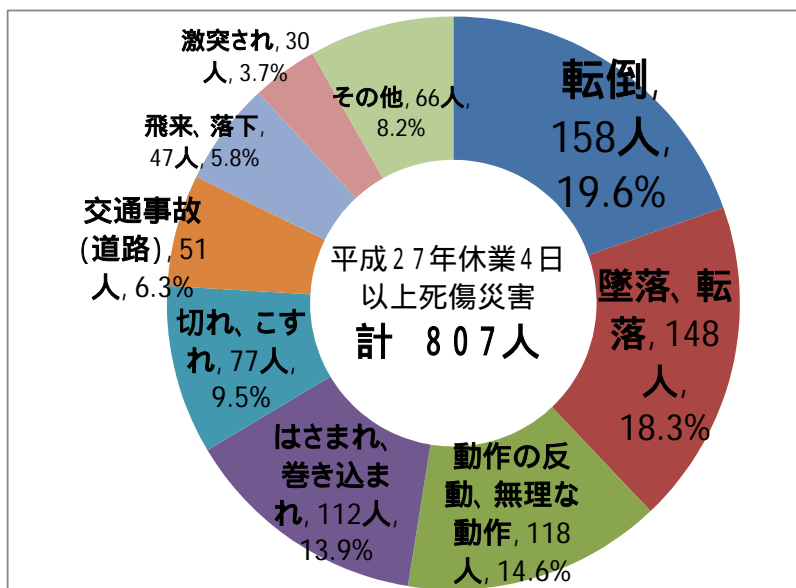
第三次産業全体では17人増加し314人（前年比5.7%増加）となったが、社会福祉施設で7人減少し47人（前年比9.6%減少）、飲食店で1人減少し23人（前年比4.2%減少）となったが、通信業で12人増加し29人（前年比70.6%増加）となった。

（2ページ「徳島県の年別・業種別休業4日以上労働災害統計」参照）

（3）全産業における事故の型別発生状況は、「転倒」災害が最も多く158人（全体の19.6%）となり、次いで「墜落、転落」災害が148人（全体の18.3%）、「動作の反動、無理な動作」災害が118人（全体の14.6%）、「はさまれ、巻き込まれ」災害が1

12人(全体の13.9%)となった。以下、「切れ、こすれ」災害が77人(全体の9.5%)、「交通事故」が51人(全体の6.3%)となっている。(図2参照)

図2 平成27年休業4日以上死傷災害の事故の型別被災者数



(4) 各産業別における事故の型の傾向は次のとおりであった。(図3参照)

製造業では、「転倒」災害が最も多く37人(製造業で発生した死傷者数の20.3%)、次いで「はさまれ・巻き込まれ」災害が34人(同18.7%)と「墜落・転落」災害が34人(同18.7%)の順となった。

建設業では、「墜落、転落」災害が最も多く65人(建設業で発生した死傷者数の41.4%)、次いで「切れ・こすれ」災害が17人(同10.8%)、「はさまれ、巻き込まれ」災害16人(同10.2%)の順となった。

道路貨物運送業では、「墜落、転落」災害が24人(運輸交通業で発生した死傷者数の30.4%)、次いで動作の反動・無理な動作」災害が12人(同15.2%)、「転倒」災害が9人(同11.4%)となった。

林業では、「切れ・こすれ」災害が最も多く6人(林業で発生した死傷者数の18.8%)、次いで「飛来・落下」災害が5人(同15.6%)となった。

第三次産業では、「転倒」災害が102人(第三次産業で発生した死傷者数の32.5%)、次いで「動作の反動・無理な動作」災害が64人(同20.4%)、「交通事故」災害が39人(同12.4%)となった。

図3 事故の型別労働災害発生状況

